



洋書輸入協会会報

Vol. 28 No. 8 (通巻327号) 1994年8月

理事会報告

7月21日(木)

(一) 6月分収支報告

7月12日(火)開催の総務委員会で審議の総務委員長報告を承認した。

(二) 委員会報告

6月より新規編成でスタートした各委員会の報告が下記のとおりに行われた。

イ. 総務委員会

今年度の主な議題として会費の値上げ、会員資格の問題、規約の見直しがあるが、これらは相互に関連性があるので別個に論議することが困難であるため、次回の委員会より総合的に煮詰めていきたい。

ロ. 会報委員会

5月の連休前に編集に関するアンケートを行い回答結果について略集計が終わったので近く会報で発表したい。寄せられたご希望は出来る限り今後の編集に活かしたいが予算との関係もあり必要に応じて直ぐ改められるものは早期に、経費を要するものは来期実現を目指したい。

ハ. 広報・渉外委員会

第1回の会議は7月26日を予定しており、今後の活動方針を決めたい。

ニ. 事業委員会

1995年2月8日より開催の東京国際ブックフェア95で洋書バーゲンコーナーの設置を運営委員会より提案されているが、2日間の開催、参加費、立地条件等の問題があり、今後のリード社との交渉のなかで適否を決めたい。

ホ. ダイレクトリー委員会

エージェンティストの統廃をめぐる討論が必要のため早期に第1回の委員会を開催したが、基本的には従来の編集方針を踏襲することとした。

但し、バブル崩壊以降各社の広告依頼が激減しているので1995年度版発行の際会員各社のご協力を切にお願いしたい。

ヘ. 文化厚生委員会

昨年新たな試みとして行ったビアパーティーは大成功であったが、本年は昨年より約70名多い242名の参加が予定されている。

その他、ゴルフの72会も72回記念大会を開催しレスニも盛んに行われ会員の親善に大いに寄与している。

理事会報告	1	文化厚生委員会だより	3	広 告	8
海外ニュース	2	洋書輸入協会史(89)	5		
おしらせ	2	東京の坂と橋と文明開化(88)	7		

'93年英国書籍売上増加の内訳

英国出版社協会 (Publishers Association) 発表の統計によると、'93年の英国書籍売上は前年比8.2%増、小売価格合計27億3千ポンドに上がった。

家計支出調査によると、家庭における書籍購入額は10.5%アップしトータルで17億7千ポンド(小売価格)となったが、これに呼応する様に出版社の一般書籍販売総額(卸値)は8.6%の伸びを示した。学校用書籍9.2%、学術・専門書籍5.4%の売上増。英国国内販売額・輸出額全体では前年比8.1%増加という数字を得ている(米国は6.6%)。

売上数量は2.2%増。これは、購入単価の上昇に起因するものと思われる。しかし、この単価上昇は、一般的な書籍価格の上昇というより、前年度に比べ、消費者がハードカバー購入の志向を強めたことに因るものである。ブックウォッチ誌の情報では、'93年フィクション部門におけるハードカバー売上はペーパーバックの4.7%増に対し24.2%増、ノンフィクション部門ではペーパーバック売上6.9%増に対し12.9%増を記録した。消費者はペーパーバック購入量を維持する一方でハードカバー購

入量を増やした事が判る。

マーケット・アナリスト Euromonitor 社は、'93年英国書籍市場総額は'92年比7%上昇の16億5千ポンドであると報告している。

因に、'93年度英国ベストセラー・トップ5は以下の通り。

ハードカバー・ベストセラー・トップ5

①Summer Colleccion (Delia Smith), ②Downing Street Years (Margaret Thatcher), ③Some Other Rainbow (McCarthy & J. Morrell), ④Bravo-Two Zero (Andy McNab), ⑤The Guinness Book of Records

ペーパーバック・ベストセラー・トップ5

①Wild Swans (Jung Chang), ②Jurassic Park (Michael Crichton), ③The Bridges of Madison County (James Waller), ④The Man and The Girls (Joanna Trollope), ⑤The Queen and I (Sue Townsend)

* Books: The International Market (Euromonitor, 1993)

—European Bookseller 5/6月号より抜粋—

お知らせ

◎次の通り住所変更の通知がありましたのでお知らせします。お手もとの会員名簿をご訂正下さい。

(8月17日より営業)

イースタン・ブック・サービス株式会社

新住所: ㊦113 東京都文京区本郷3-3-13

EBS 本郷ビル

電話、Fax 番号は変更なし

シュプリング・フェアーク東京(株)

☎(03)3812-0757(営業) Fax. 3812-0719

☎(03)3812-0331(経理・総務) "

◎株式会社グローバルメディア・システムズの代表取締役社長が8月下旬のように交代されました。

就 任 高橋敏夫氏

退 任 鈴木正弘氏

DATABASE '94 TOKYO

我が国最大のデータベース総合展として注目を集めております「データベース '94 TOKYO」は展示規模も例年以上に大きくなり、今回は次の通り開催されますのでお知らせ致します。

会期: 平成6年9月7日(水)~9月9日(金)

10:00 a.m.~5:00 p.m.

会場: 東京池袋サンシャインシティコンベンションセンター展示ホールA

入場料: ¥1,000

出展社構成としてはデータベースのプロデューサー及びディストリビューター、パソコン通信事業者、シンクタンク、ソフトハウス、システムインテグレーター、ハードウェア・メーカー等約90社JBIA 会員社の中から紀伊國屋書店・丸善・ユサコが参加予定されております。

データベースについて理解を深めていただくよい機会と存じます。是非御見学の程を！ 詳細のお問い合わせは、データベース '94 TOKYO 運営事務局 TEL: 03-3243-9082 FAX: 03-3243-9086 日本経済新聞社事業局総合事業部内 (AS)

文化厚生委員会だより

72 会ゴルフコンペ第 72 回記念大会



関越ハイランド G.C. 1994. 7. 14(木) 参加者 35名

1972年1月に村山(ゲーテ)、山川(ユサコ)、斉藤(UPS)、新田(雄松堂)大野(丸善)の諸氏が72会と命名した会も72回目を迎えました。今回は72会発足以来の幹事村山さんのホームコース関越ハイランド G.C. で過去最高の9組35名の大コンペとなりました。当日は天候に恵まれ、コースは全体にフラット、フェアウェイ、グリーンのコンディションも申し分なく、久しぶりにアンダーパーが続出しました。優勝は20年振りの参加で午後のハーフを43でまとめられた雄松堂の新田さん、ユサコの大八木さんは腕にボールが当たるアクシデントを美人のキャディさんにやさしく看護してもらったおかげで準優勝。東京ブックランドの山田さんはバーディとニアピンが実って3位、タトル雨宮さん、グロス91の4位はご立派、丸善OBの三宅さんグロス79のベストグロスと5位には頭が下がります。記念大会にふさわしく皆様のご協力のおかげでパーティ也大いに盛り上がり夕方5時には無事閉会となりました。尚長年幹事役を努めてこられたゲーテ村山さん、名門コー

スをいつも確保していただいている日貿中林さん、記念品をお寄せいただいたUPS 斉藤さん、ユサコ山川さん、雄松堂新田さん、その他72会にご協力いただいている皆様にこの紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

(記: 東亜ブック鶴三郎)

成績表

			グロス	HC	ネット
優勝	新田 満夫 (雄松堂)		93	26	67
2位	大八木 進 (ユサコ)		95	26	69
3位	山田 勝彦 (東京ブック)		101	32	69
4位	雨宮 孝行 (タトル)		91	22	69
5位	三宅 昭三 (丸善OB)		79	8	71
ドラゴン賞	和田 茂 (大洋交易)				
"	中村 勲 (国際書房)				
"	三宅 昭三 (丸善OB)				
"	日和田早苗 (紀伊國屋OB)				
ニアピン賞	後藤 明美 (ベニーカー&)				
"	山田 勝彦 (東京ブック)				
"	斎藤 純生 (UPS)				
"	小関 妙子 (名著普及会)				
ベストグロス賞	三宅 昭三 (丸善OB)		79		



72 会ゴルフコンペ第 72 回記念大会によせて

1972年1月19日横浜カントリークラブで村山、新田、大野、斉藤諸氏ら、同好の士が発起人となり、同年4月28日第一回72回ゴルフコンペが天城にっかつゴルフ倶楽部で開催されました。

今回は、第一回開催より数えて72回目の記念大会となりました。この22年の間に横浜カントリーを始め、いろいろなゴルフコースで競技が行われましたが、今大会々場が72会発起人の1人であり長年幹事を努められた村山さんのホームグラウンドである関越ハイランドゴルフクラブで開催された事も大変喜ばしい限りです。しかも72会始って以来ともいえる9組35名の多くを数える参加者が集まったことも、いかに72会が皆様にとって有意義な活動であるかを物語っていると思います。

発起人の1人として、この72会が長年その趣旨を継承

してきた事を喜び、かつ今後とも末永く引き継がれて行く事を切に望んでおります。

私も来年88歳の米寿を迎え、毎日会社に出勤する事が健康のバロメーターとなっている様な感じですが、至って元気に毎日を過ごしております。クラブを手にしなくなって何年にもなりますが、72会初代会長として、現在幹事を引き継いで下さっている鶴さん、和田さんをはじめ、お手伝い下さっている皆様に感謝いたしております。

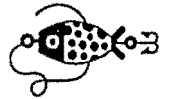
今日、この記念大会に誰が優勝したかは別として、参加下さった皆様が、日頃の腕を競い大いに楽しんで下さった事と思います。今後とも、皆様のご健康と社業の発展をお祈り致します。

72会初代会長 山川 隆 雄

釣り同好会報告

7月2日(土)、遅まきながら春の釣り大会を開催しました。川崎より船をだしましたが例年春のキス釣りは天候に恵まれず苦戦をしています。今年も例年の通り潮が動かず、風もやや強く釣りのコンディションとしてはあまり良くありませんでした。従って成績もいまひとつで以下の通りでした。

優勝	若松(南江堂)	10匹
2位	塚本(大洋交易)	9匹
3位	鈴木(大洋交易)	8匹



次回は鯰釣りを10月頃予定していますが、幹事が洋販より太陽図書の小松氏に移ります。長い間有り難うございました。

(洋販 CI記)

囲碁同好会箱根大会

7月9日(土)、第27回箱根囲碁会を催しました。既に、7月号にて医学書院 MYW の荒木氏が報告済みのため、内容は省略しますが、釣り同好会同様、次

回より幹事が洋販からゲーテ書房の村山氏と白鷺洋書の秋山氏に変わります。宜しくお願い申し上げます。

(洋販 MT記)

104 昭和38年(1963)年度(s. 38. 4月～s. 39. 3月)の規約改正、理事改選、新入会員、退会者、業界消息など

104.1 規約改正

104.1.1 理事選挙の規約改正

昭和38(1963)年1月25日の理事会において、懸案であった理事選出方法の改正に関し検討を進めるため、紀伊國屋、日貿、洋販と丸善(事務局)の4社が小委員会の委員を委嘱された(JBIA 会報、Vol. 27 No. 12, 1993年12月号所載、協会史 84の 99. 1. 6参照)。

これによって選挙規約の改正案を検討した結果、成案を得たので、理事会で吟味した上で、4月22日に協会臨時総会を開催し審議した。その結果は昭和38('63)年5月1日付、JBIA No. 164で次のように報告されている。

記

去る4月22日、日本出版クラブにて午後2時より4時まで臨時総会が開催され、規約改正について検討されました。改正の趣旨は、毎年総会において選任されます理事の選出方法に関して、委任状は総会の成立について有効であり、委任状による代理投票は認めず、その代り、下記の改正条項に基づいて不在投票ができるよう改正することに決議されました。改正文は当日時間の都合で成文化できませんでしたので、その要旨を確認し、改正文作成は理事会に一任されました。後日、規約全文を改めてお送り申し上げますが、規約改正部分をお知らせいたします。

第14条 総会は委任状を含め会員の過半数を以て成立し、総会の決議は出席会員の過半数の同意を以て決定する。

理事の選挙は委任状による代理投票を認めない。

但し、予め配付された所定の投票用紙に、八名連記の上密封し、理事長宛送付されたものは有効とする。

その他、同総会では理事の人員構成につき、増員を要望されるご意見、又現状の儘でよいというご意見などが出され、当日時間をかけて充分検討できませんでしたので、理事会で研究することになりました。理事会では広く皆様のご意見を伺い、決定したいと思いますので、下

記の通り懇談会を開催することにいたしました。(以下略)

104.1.2 理事増員の件は先送り

4月22日の臨時総会で会員より意見が出された理事増員の件は、4月25日の理事会で論議されたが、いずれにせよ5月の定時総会における選挙には手続き的に間に合わず、先送りが決定された。

なお、5月8日の協会懇談会では、この件は次のように丸善の桜井氏より経過報告がなされている。即ち、理事会活動を活発化させるためには、理事増員だけでなく、協会に事務局を設置する(現在専従者なし)案と併行して検討を進めて行きたい。今後の総会にはいずれにせよ間に合わないで、今暫く猶予期間を置きたい。

この件は以上の線で出席者の諒承が得られた。

104.1.3 会費月額800円に値上げ

暫く洋書輸入協会会費は据え置かれたままであったが、5月28日の定時総会において理事会より提案し、昭和38('63)年7月から、従来月額700円であったものを、月額800円に値上げすることが承認された。

104.2 定時総会と理事改選

昭和38('63)年5月28日に、日本出版クラブで協会の定時総会が開催され、昭和37年度の事業報告及び昭和38年度の予算書が、本部・関西支部ともに承認された。次いで新しい規約によって理事改選が行われた。5月29日付のJBIA No. 166ではこれを次のように報告している。

記

定時総会の報告

(前略) 今年度も関西支部長に推薦され、引き続き本部理事に留任されます海外書籍貿易株式会社を除き、新規約により理事の投票を実施。開票の結果現理事が全員再選され、理事長も引き続き丸善が担当することとなりました。(以下略)

なお再選された理事社は次の通り。

丸善株式会社 (49票)

株式会社紀伊國屋書店 (38票)

日本出版貿易株式会社 (38票)

日本洋書販売配給株式会社 (34票)

福本書院 (30票)

海外出版貿易株式会社 (28票)

ユー・エス・エシアティック・カンパニー (28票)

教文館 (21票)

関西支部推薦 海外書籍貿易株式会社

計 9社

104.3 新入会員

(1) ジョリー・アンド・ブラッシュ・リミテッド 東京
営業所。本社、ロンドン 東京営業所 大田区仲蒲田1
ー10

代表者 トーマス・ミッチェル・ブラッシュ

資本金 英貨 1,300ポンド 従業員 3名

創立 1963(昭和38)年4月4日

事業の種類 書籍の輸入及び販売

同社の入会は、昭和39(‘64)年3月5日付、JBIA
No.177で会員に周知されている。

なお同社の姉妹会社であるM・グラハム・ブラッシュ
・アンド・サンは9年間余にわたる英・豪・アメリカの
出版社の営業活動を行っており、今回はそれらの出版物
を東京にストックして更に販路を拡大すべく、東京事務
所が設置されたものである。このグラハム・ブラッシュ
氏はスコットランド人、来日するたびに帝国ホテルに陣
取って部屋一杯に本を陳列し、日本の洋書輸入業者を交
代に招いては注文を取っていた。元首相のマックミラン
氏とも親しく、スコットランドをこよなく愛していた名
物老人であった。残念ながら後継者にはこの個性が受け
継がれず、程無く日本を撤退するに至ったのは残念なこ
とであった。

(2) 関東書籍株式会社 千代田区神田神保町3ー17

代表者 高木 公

資本金 400万円 従業員 5名

創立 昭和38年12月18日

事業の種類 洋書販売

同社の入会は、昭和39(‘64)年3月5日付、JBIA
No.177で会員に周知されている。

高木氏は丸善に永らく勤務し、定年退職された人。既
に故人であるが、数々の逸話に富んだ好漢であった。

(3) 内田大学書店 新宿区戸塚町1ー139

代表者 内田 仁

資本金 個人、3月中に有限会社に組織変更予定

創立 昭和37年4月15日 従業員 3名

事業の種類 外国書籍・雑誌の輸入販売。特に専門書。

同社の入会は、昭和39(‘64)年3月5日付、JBIA
No.177で会員に周知されている。

同社は、昭和38年9月以前は、内田老鶴圃(日本の出
版社で最も創立が古いものの一つ)の傍系として教科書、
参考書の販売を主とし、洋書は二次的に扱っていたもの。

104.4 退会者 なし

104.5 会員数

昭和38年度は、新入会員3社、退会者なしのため、年
度末(昭和39年3月末現在)の会員数は、前年度末の61
社から64社に増加している。

104.6 東海懇談会会員名簿

昭和38(‘63)年9月25日、洋書輸入協会東海懇談会
の臨時総会が開催されたが、その折の会員名簿が残され
ている。参考のために記録しておこう。

会 員 名	代表者
大竹書店	大竹 孝吉
海外出版貿易(株)名古屋支社	三宅 璋弘
(株)海外書籍貿易商会一宮営業所	美坐 四郎
(株)紀伊國屋書店名古屋営業所	池田 敏之
大雅出版貿易(株)名古屋営業所	村岡 健吉
ナウカ(株)名古屋出張所	山田 忠
内外出版貿易(株)一宮出張所	
日本洋書販売配給(株)名古屋営業所	来海宏一路
(株)文教社	小林
丸善(株)名古屋支店	石井 茂夫
(株)ユー・エス・エシアティック・ カンパニー名古屋出張所	林 親司
計 11社	

104.7 業界消息

(1) 米国マックミラン社、日本駐在員を廃止。

昭和38(‘63)年5月8日の協会懇談会の席上でこの
件が報告された。事務所は5月15日に閉鎖される予定で、
駐在員の熊野氏は従って退職される。

(2) ユー・エス・エシアティック・カンパニーが大阪営業
所を開設

同社は、7月1日付で大阪営業所を開設した。取締役
大阪営業所長は岡崎順一氏である。(この項続く)

本郷界隈の坂〔19〕

順天堂病院と近代の医学

丸善・本の図書館 鈴木 陽 二

◆日本外科医学の祖スクリバ

シェパード犬 (Shepherd dog) は1899年頃にドイツで開発された品種であるが、日本に初めて輸入したのはスクリバという外科医で、明治30年代であったというからこの品種が生まれて間もなくのことであった。余談で始めたが、スクリバ (Julius Carl Scriba) が外科の指導を目的にお雇い医師として東京大学に招聘されたのは、1881 (明治14) 年のことであった。それから1901 (明治34) 年に日本でその生涯を終えるまで、およそ20年の長い教師生活の間に日本の外科学を築いた献身的な活動は言葉に表せない大きなものであった。彼は同時に皮膚科、梅毒科、眼科、裁判医学も講義し、その名声は海外にも聞こえ、はるばる治療に来日するほどであったという。

彼の医学的功績は、ドイツ時代の1875年に犬の胃の全摘出を行ったことで、人間の胃を削除したのはそれから22年後であったというからその先駆的意味は大きかったものといえる。日本での医学的業績としては、初めての腎臓摘出手術、日本薬局方制定、1891 (明治24) 年の濃尾大地震の時の医療活動などであったが、なんとていってもその長い教育活動によって日本の外科医学を確立したことであった。趣味も広く特に狩猟が好きで、彼は外交官の青木周蔵などを伴ってよく狩猟に出掛けたという。また、彼は刀の鍔や漆器、錦絵など、日本の美術品の収集にも熱心であった。こうして1901 (明治34) 年に東大を退職した彼は名誉教師の称号を贈られ、その後は聖路加病院で外科主任を務めたが、1905 (明治38) 年に肺結核で56歳の生涯を閉じた。彼の墓所は青山墓地である。日本政府は彼の功績に対して勲一等瑞宝章を贈った。

◆日本近代化におけるドイツの影響

明治政府によりドイツ医学の導入が採用された経過は以上連載の通りであった。しかし日本の近代化で、諸制度・学術がドイツを範として創成されていったことは、なにも医学に限らない。その反映として、戦前のドイツ書輸入は英米に比べて優位にあったことが『洋書輸入協会会報』で服部正喬氏、相良廣明氏、福本初太郎氏のご執筆でも見ることができる。ここで、明治政府のドイツ

摂取政策の事情を少し探ってみることにしよう。

明治維新の成功はイギリスの強力な支援で達成されたといえる。同じころ新興プロシヤが皇帝支配の立憲国家として堅固な国家体制を確立し、ヨーロッパの強国として台頭してきた。天皇中心の新国家建設を模索する明治政府にとってプロシヤの国家組織はもっとも望ましい姿にうつった。くわえて、近世におけるドイツの学術は世界に優れ、大きな影響力を及ぼしていた。大久保利通や木戸孝允など明治政府の指導的立場にあった要人にはプロシヤのシンパが多く、明治初期には圧倒的であったイギリス・アメリカからの先進文化の摂取が、明治10年頃から徐々にドイツへ切り替えが行われていった。明治の外交官で外務大臣になった青木周蔵は明治元年にプロシヤに留学し、普仏戦争を通してプロシヤ国家の優秀性を目の当たりにして傾倒し、木戸孝允をバックにした力でドイツの政治制度、軍政、教育制度、学術など諸分野の導入に力を尽くした。また、憲法の策定では、研究のため伊藤博文がドイツに留学し、帰国後外務省の法律顧問でドイツ人 K. F. H. ロエスレルとともにプロシヤ憲法に範をとって帝国憲法を立案した。

明治政府は新国家建設のために欧米に多くの留学生を送り出したが、その推移を見ると、明治初期の英米への派遣からドイツへと切り替えていった経過が明瞭に読み取れる。文部省による派遣留学生の数は、明治8年から明治30年まででドイツ104名にたいして、英米を合計して63名にしか過ぎない。また、お雇い外国人の場合は、数字こそ英米におよばなかったものの、哲学でのケーベル、自然科学でのワーグナー、音楽のエッケルト、地質学のナウマン、軍事のメッケル、教育制度を基礎づけたハウスクネヒトなど国家建設の命運を左右し、ドイツ学術の普衍で重要な役割を担った人物が多かった。

日本とドイツとのかわりかは、1596 (慶長1) 年にキリシタン版『こんてんつす・むんじ』を天草で刊行したのに始まる。江戸時代のケンペルやシーボルトの来日、蘭学を通してドイツ学術の吸収など、今日まで400年の間ドイツとの交流は絶えることがなかったし、日本はドイツの恩恵で近代化を果たしたといえることができる。

ドゥーデン ドイツ語大辞典 全8巻 第2版

DUDEN
DAS GROSSE WÖRTERBUCH
DER DEUTSCHEN SPRACHE
IN ACHT BÄNDEN

2., völlig neu bearbeitete und erweiterte Auflage



約4000ページ 17.5×24.6 cm 特価 各巻¥ 7,480
全巻¥59,840

(第5巻まで刊行済, 第6巻～第8巻, 今秋刊行予定)

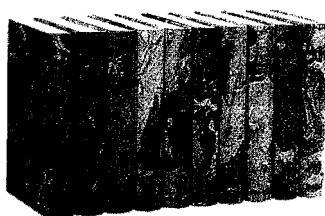
本辞典は、現代のあらゆる分野に関する言語を収録。標準語に加えて、方言、会話表現、階層、地域的な変化、さらにオーストリア、スイスにおけるドイツ語の語法、文法についても網羅している最新ドイツ語辞典です。

マイヤー・新百科事典 (全10巻)

MEYERS NEUES LEXIKON IN 10 BÄNDEN

上製(特製ジャカード織り)クロス装(刊行済) ISBN3-411-07501-5 ¥140,800

Standardaufgabe クロス装('94/9月刊) ISBN3-411-08901-6 ¥107,800



18.0×25.0cm 各巻528頁 見出し語約15万。

本事典は、政治・経済・歴史・地理から芸術・科学技術・スポーツまで広範な領域をカバー。コンパクトで場所をとらない10巻編成で情報を圧縮した高密度な内容。解説は簡潔・平明で図版も豊富。実用本位の最新ドイツ語百科事典。

Bibliographisches Institut/Mannheim

日本総代理店 日本出版貿易株式会社

〒101 東京都千代田区猿楽町1-2-1 TEL(03) 3292-3755 FAX(03) 3292-8766

1994年8月

通巻第327号

洋書輸入協会

編集者 神田 俊二

〒103 東京都中央区日本橋1-21-4 千代田会館5階20号室

☎(03) 3271-6901 FAX. (03) 3271-6920

印刷所＝藤本総合印刷株式会社